

Cure and Care
communication

第116号

C&C コミュニケーション

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1
Tel.082-923-8333(代) <http://www.pia-gr.or.jp/>



医療法人ピーアイエー

ナカムラ病院

介護医療院 びる
介護老人保健施設 まいえ
グループホーム つばい



社会福祉法人双樹会

特別養護老人ホーム

陽光の家

通所介護事業所
居宅介護支援事業所

- ・ 令和5年度 新入職員紹介 …… 2P
- ・ 心を癒す絵本の世界 …… 5P
— さこももみ作品展 —
- ・ いきいき行事だより …… 7P
B7病棟の行事
- ・ デイケアにぎや家 作品紹介 …… 8P

令和5年度

新入職員紹介

お聞きしました!

- ①あなたの持ち味は?
- ②座右の銘は?



診療放射線技師
三反田 修

- ①これといっていないですが、休日はツーリングをします。犬の散歩やカーブも好きです。
- ②背暗向明



理学療法士
石井 朝子

- ①笑顔です。
- ②失敗は成功のもと。失敗したときは落ち込みますが、成長するチャンスだと思って気合いを入れています。



看護師
山田 千晴

- ①楽観的なところ
- ②一日一笑



看護師
前田 奈津代

- ①真面目なところ
- ②足るを知る者は富む



看護師
松尾 あゆみ

- ①体力には自信があります。いろいろな方とコミュニケーションを取るのが得意です。
- ②一期一会



准看護師
福永 春香

- ①常に笑顔
- ②そこに愛はあるのか?
看護をするにあたり、常に愛ある行動が、自問自答しながら動きたいです。



准看護師
窪山 美紀

- ①誰にでも笑顔で積極的に挨拶をする
- ②人あってこそ自分



介護職
崎岡 真由子

- ①笑顔
- ②笑う門には福来たる



介護職
桑原 瞳

- ①チャレンジ精神があるところです。
- ②後悔は美徳の春



陽光の家 介護職
沢目 直樹

- ①考えられることです。
- ②人間は考える葦である



認知症カフェだより



お足元の悪い中たくさんの方に来ていただきました。

今回の講話は、理事長の中村より「認知症とは？ 老いとは？」をテーマでお話させていただきました。

バイオリン奏者の上野眞樹先生には、昔懐かしい曲を演奏していただき心も体もうっとり、しつとり…。すると突然、上野駅の映像が流れだし、詰襟を着た学生が…。

ここからレクリエーションのスタートです！音楽に合わせてリズム体操。頭と体を使いながら、曲に合わせて体を動かしていきます。

今回は、坂本九の「明日があるさ」を選曲し、謎の五人組（今回は諸事情により四人組でしたが）と専属の振付師??が手取り足取り教えてくれます。

振付も簡単で覚えやすいものになっていますので、一緒に認知症予防体操を踊ってみませんか？

謎の五人組については、少しずつヴェールを剥がしていきますので楽しみにしてくださいね。

認知症カフェ「サロンドファミュー」は、今後も出張型のカフェ

として認知症の方もそのご家族も、地域に住まわれている方などでも参加できる集える場所にしていきたいと思っております。

「また来たで！」

「いらっしやいませ」

「初めて参加させてもらいます」

「ようこそお越しくださいました」

参加される方が、「ワクワク！ドキドキ！トキメキ！」を忘れないうようなスタッフ一同邁進してまいりますので今後ともよろしくお願致します。

認知症カフェ・スタッフ





つばい こぼれ話



三月三日は桃の節句、ひな祭りです。行事食のちらし寿司、菜の花のゴマ和え、汁物を作り美味しくいただきました。和室にある七段飾りのお雛様にもちらし寿司を供えました。午後からは、お内裏様を入居者様の側へ下ろし、綺麗な顔立ちや十二単衣を近くで見させていただきました。「男前じゃね」「鼻筋が通つとるね」「着物がキラキラ光っていますね」と会話が弾みました。ひな祭りの歌を歌い、写真撮影と桃の節句を楽しみました。

グループホーム つばい

堤 美佐子

栄 養 の お 話

管理栄養士のお話!

★紫陽花の咲き誇る時期には…

雨の日続くとかとなく気分も憂鬱になったり、高温多湿になり疲れがでやすく、体調も崩しがちになります。そんな梅雨のじめじめを吹き飛ばすには、お酢を使ったさっぱりレシピを取り入れてはいいかかでしょうか?

〈お酢の健康効果!!!〉

- ①内臓脂肪の減少を助ける効果
- ②高い血圧を下げる効果
- ③食後血糖値を緩やかにする効果



また、疲労回復や代謝upなど体にいいことだらけ♪「お酢」には、バルサミコ酢や黒酢、米酢、穀物酢、白・赤ワインビネガー、りんご酢など様々な種類があります。

1日「大さじ1杯」を目安に、あなた好みの「お酢」を探して元気に乗り切りましょう!!!



「寒い寒い」と思っていました、あつという間に三月に入りましたね。少し前まで出勤するときはまだ暗かったのに、日の出が早くなつてくると「もうすぐ春だなあ」と実感します。

三月といえばひな祭り。陽光の家デイサービスでは利用者様にひな人形を作成して頂きました。職員がハサミで切ったお雛様の着物や、顔、扇子等の折り紙を利用者様にノリで貼ってもらいま

陽 光 ふあみりー

手作りひな人形



した。やはり、女性にとつてひな人形は特別なのでしょう。皆さまもやる気満々で取り掛かっていました。「かわいいひな人形がいいね」「この衣装はここに貼ったほうがいいね」と、すっかり頭で考えて、手を使って貼っていました。手作りひな人形は一つ一つ個性があつてどれも可愛いです。出来上がったひな人形はデイサービスの廊下に飾っています。利用者様も自分で作ったひな人形が気になるみたいで「私が作ったのはどれかいね?」「私のは、ちよつと曲がつとるね」と様々な感想を言われます。もちろん手作りひな人形は利用者様に持つて帰ってもらいますのでお家に帰つて飾ってもらえれば嬉しく思います。

陽光の家通所介護事業所
網本 忠文



PIAギャラリーでは、令和五年二月より「さこもみ作品展」を開催しております。心温まるタッチで描かれた多くの画がギャラリー



を優しく包み込んでおり、大変多くの方々からご好評いただいております！

さこもみさんは、小さな頃から絵を描くことが大好きだったそうです。元々は国語の先生を目指していたようですが、大学入試が始まる直前になって友達に「絵が上手なのだから、その道に進んだ方が良い。」と言われ、急遽、進路を変更したそうです。そして、図工の教員となり、子供たちに絵の楽しさを教えていました。しばらくして、本の編集者をしている同じ大学の友人が、さこもみさんが自分のお子さん用に作ったアプリケやパズルなどの作品を見て、イラストの仕事 shouldn't かと声をかけられ、そこからイラストレーターとしての活動が始まったそうです。

今までに出版した絵本の数は計六十冊ほどで、「こんなときってなんという？」シリーズの二冊は皇室の方がご購入された絵本としてメディアで紹介されました。描いたイラストは数え切れず、一番思い入れのある作品をお聞きしたところ、「どの本も、どの作品も自分の大切な子です。」と笑顔でおっしゃられていました。今までは無我夢中の日々を過ごしてこられたのですが、これからは時間をかけて一枚一枚を大切に

に描いていきたいそうです。

「さこもみ作品展」は五月末までの予定となっております。新型コロナウイルスの五類移行に伴い、入院・入所の方への面会が再開となりましたので、今はようやくたくさんのご面会の方々に作品展を楽しんでいただけております。一般の方への開放はただいま検討中ではありますが、近日中に素敵な世界を一緒に感じていただける日が来ることを願っております。

事務部 穴田 雄大

さこもみさんHP



@n.pia_gallery

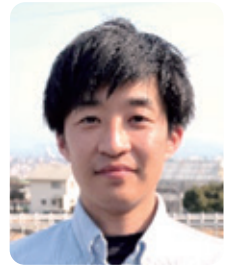


スタックン

インタビュー



シリーズでお届けしている各部署責任者へのインタビュー。
今回は陽光の家生活相談員 佐々木雄治さんです。



Q1! 小さい頃どんな子供でしたか。

A1! 野球に没頭する野球少年でした。これまでにソフトボール、軟式、硬式と一通り行いました。現在も職場のソフトボールチームに所属しています。新型コロナウイルスが流行してからは活動できなくなってしまいましたが、感染が終息したらまた活動したいと思っています。

Q2! 好きな食べ物

A2! 好きな食べ物よりも「誰と一緒に食事をするか」を大切にしています。

Q3! 現在の仕事を目標された理由は

A3! 大学在学中に相談員実習先が入所施設でした。実習中、高齢者の方との関りはもちろんのこと、専門職の重要性やチームケアを学びました。やりがいのある仕事だと思い入所施設が良い目指しました。

Q4! 休日の過ごし方や趣味

A4! アクティブに過ごすことが好きなので、長男と一緒にランニングや釣りなどしています。

Q5! 生活相談員として働く上で気を付けていることや大切にしていることは

A5! ご利用者の方々に「第二の家」と言っていただけのように、各専門職の意見や円滑に業務遂行できるように「チーム力」を大切にしています。



ありがとうございます。
これからも頑張ってください。

令和4年度 院内研修報告

4月	●虐待について	11月	●第30回慢性期医療学会リハーサル ●パーソンセンタードケア ●認知機能検査と回想法について
6月	●災害時の対応について ●介護保険・介護医療院について ●看護記録について	12月	●環境整備について ●腰痛予防研修
7月	●輸液ポンプ・リスクマネジメントについて ●ハラスメントについて ●看護研究発表	2月	●認知症の理解
10月	●薬剤管理について ●NST研修 ●看護計画について ●個人情報保護について ●認知症の対応について ●院内研究発表 ●感染標準予防策・手指衛生 ●アドバンス・ケア・プランニングについて	3月	●腰痛予防について ●施設利用者の人権・精神保健福祉法について ●行動制限について ●施設利用者の人権・精神保健福祉法について

いきいき行事ダイジェスト

1月

- 福笑いをして福を呼ぼう (にぎや家)
- 初詣 (まいえ1)
- 獅子舞と写真撮影会 (A3)
- 絵馬を書いて神社で初詣 (B7)
- お正月～おせち料理～ (つばい)
- 七草粥 (つばい)
- 鏡開き (つばい)
- おやつレク (陽光の家) ほほえみ、いこい、ふれあい
- 郷土料理を食べる／青森 (陽光の家)
- 売店 (陽光の家)



2月

- 相撲大会 冬場所 (にぎや家)
- 節分祭 (まいえ1)
- 玉入れゲーム (まいえ2)
- 鬼の退治ゲーム (A3)
- 節分豆まきゲーム (B5)
- 節分豆まき (つばい)
- 売店 (陽光の家)
- おやつレク (陽光の家) ほほえみ、いこい、ふれあい
- 郷土料理を食べる／熊本 (陽光の家)
- 売店 (陽光の家)



3月

- ひなまつり神経衰弱 (にぎや家)
- かるた取り (まいえ1)
- ひな祭り～歌とかるた～ (まいえ2)
- ひな祭り (つばい)
- 郷土料理を食べる／愛媛 (陽光の家)
- 売店 (陽光の家)
- おやつレク (陽光の家) ほほえみ、ふれあい、いこい



見られました。明かりのような笑顔がひとりひとり見られました。

B7病棟 三月 ひな祭り

手作りのお雛さまと一緒に写真撮影会を行いました。ぼんぼりの「私はこう書いたよ」「お正月らしくて良いね」などとお正月の雰囲気を感じられる楽しい会話も多く聞かれました。

B7病棟 一月 神社で初詣

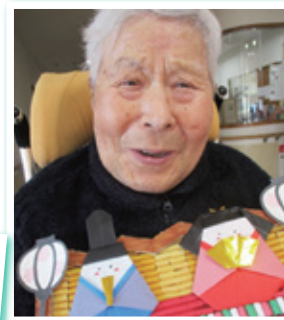


いきいき行事だより

今年もスタッフ一同、患者さまが笑顔で過ごせるよう生活のケアやサポートを行っています。

B7病棟

伊藤 紗友実



早く春が来ないかな



作品介绍

当法人では、日々ご利用者さま・患者さまが工夫をこらして作品作りをされており、素敵な作品がたくさん生まれています。ここではその一部をご紹介しますと思います。

— デイケアにぎや家 —

犬 (折り紙手芸)

杉良太郎のファンのかたが作成され、犬にも「りょうたろう」と名付けられました。



ぬりえ

全て男性利用者さまの作品です。三者三様で素敵な仕上がりです。

祝! 合格

働きながら勉強し、見事に資格をとった職員の方々です。おめでとうございます。

【社会福祉士】 黒澤 和彦・結田あずさ

【介護福祉士】 城門 江理・飯田 奈生

【看護師】 永井 栄子

【日本語能力試験N2】 ゲンティ フォン タオ

佐伯区認知症書記集中支援事業 オレンジ支援チーム



医師・看護師など医療・介護の専門家チームがご自宅を訪問します。

ご相談は、お近くの地域包括支援センターへ

今月号の表紙のご紹介

待ちに待った桜のシーズン。今年も新型コロナウイルス感染症に関する制限の緩和が進み、4年前の日常が戻りつつある中、ナカムラ病院前の桜並木にも桜が咲きました。
職場の近くに綺麗な桜が咲くスポットがあるっていいなと思いが、写真撮りました。



編集後記

暖かくなりあちこちで桜がきれいに咲いていましたね。表紙の写真の説明にあるように医療法人ピーアイエーの道路向かいはお花見スポットとなっています。患者さまや入所者さま、利用者さまが桜をバックに写真を撮られていた姿をたくさん見かけました。

さて、桜の他にも医療法人ピーアイエーにはたくさん見どころがあります。病院玄関入ってすぐの待合にはPIAギャラリーがあり、ここでは絵画だけでなく時期によって様々な作品を展示しています。このC&CでもPIAギャラリーの記事を載せていますので是非読んでみてくださいね。

編集長